

受験生

### 短答式試験

- ・ 平均合格年齢: 24.5歳(注1)
- ・ 平均勉強期間: 2.3年
- ・ 合格率: 13.2%(9.0%)(注2)

必須科目

- ・ 財務会計論
- ・ 管理会計論
- ・ 監査論
- ・ 企業法

### 論文式試験

- ・ 平均合格年齢: 25.8歳(26.8歳、注3)
- ・ 平均勉強期間: 1.3年
- ・ 合格率: 35.7%(注4)
- ・ 合格者構成

必須科目

- ・ 会计学
- ・ 監査論
- ・ 企業法
- ・ 租税法

選択科目(一科目)

- ・ 経営学
- ・ 経済学
- ・ 民法
- ・ 統計学

在学中  
30.6%

既卒業者  
37.6%

就業経験者  
21.4%

社会人  
10.4% (注5)

就職活動

実務経験  
2年

- ・ 監査業務の補助
- ・ 財務に関する監査、分析その他の実務に従事

実務補習  
3年(注6)

- ・ 会計実務
- ・ 経営実務
- ・ IT実務
- ・ 法規及び倫理
- ・ 監査実務
- ・ 税実務

◎修了考査

公認会計士として登録できる者

登録

公認会計士

CPE(継続的専門研修制度)  
3年間で120単位

- ・ 倫理
- ・ 税務
- ・ 業種別
- ・ スキル
- ・ 会計
- ・ コンサル
- ・ その他の能力
- ・ 監査
- ・ 非営利

(注1) 図中の数値は、平成21年12月10日に実施した平成21年実務補習所入所ガイダンス参加者を対象に行ったアンケート調査に基づく。

(注2) 短答式試験の合格率の( )外の数値は、平成21年短答式試験のデータに基づく。また、( )内の数値は、平成22年第I回短答式試験のデータに基づく。

(注3) 「26.8歳」は、平成21年の論文式試験合格者全員の平成21年11月26日時点の平均年齢である。

(注4) 論文式試験の合格率は、平成21年論文式試験のデータに基づき、旧第2次試験合格者等を除く。

(注5) 「在学中」とは、大学、大学院に在学中の者をいう。

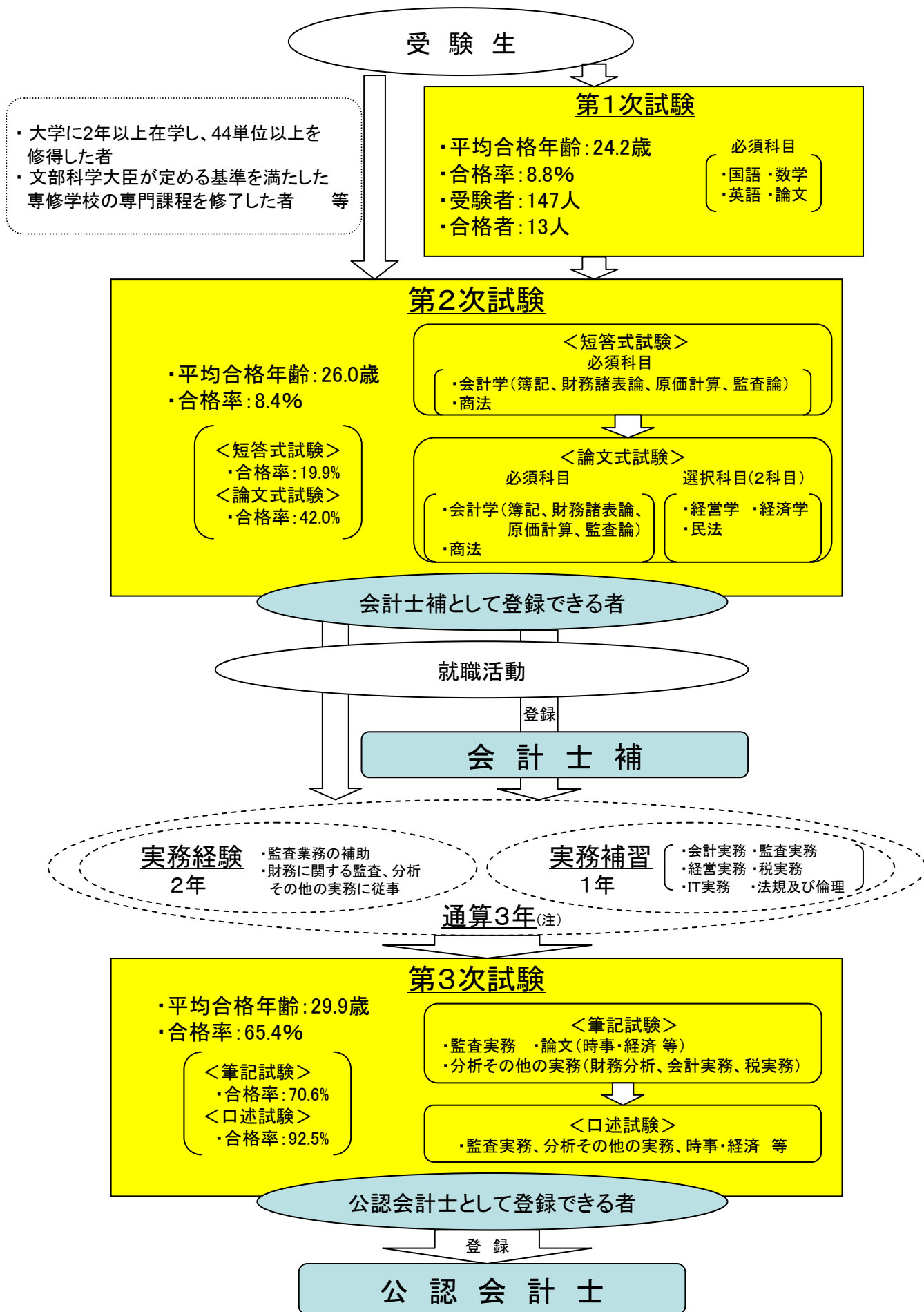
「既卒業者」とは、最終学歴後、一度も就業経験がない者をいう。

「就業経験者」とは、一旦就職したが、退職して公認会計士試験を受験した者をいう。

「社会人」とは、企業・官公庁及び監査法人等に勤務している者をいう。

(注6) 実務補習の期間は原則3年であるが、2年の実務経験を終えた者は、修業年限を1年に短縮できる。

# 旧制度の資格取得までの主な流れ



※図中の数値は、「平成16年公認会計士試験 合格者調」に基づく

(注)実務経験と実務補習の期間は、重複する期間を除いて通算して3年以上でなければならない